

# レリア<sup>1</sup>を利用した授業の具体案

中西千香(愛知県立大学)

## 1. 買い物レリアを知り尽くす

お金をやりとりすることができるレリアはたくさん。

- スーパーのチラシや app<sup>2</sup>
- レストラン、ファストフードなど外食系のチラシや app
- 映画館のチケット販売の案内や app などなど…

紙媒体のレリアや app などの IT を使い、様々なアクティビティへつなげていく。レリアは、教科書にある名称や価格よりも、最新で、現実的な語彙、表現や価格情報を知ることができる。

ただ、一つレリアを知れば、他のレリアにも対応ができるというようなものではなく、それぞれのレリアの特徴を知らなければならない。また、学生のレベルや既習事項に応じて、そのアクティビティの内容は調節しなければならない。

今回は買い物のタスクを成就するためにレリアの力を借りて、アクティビティを行った事例について、以下で紹介したい。

## 2. 実際の授業への試み～教室の中で、「わかる、できる、つながる」の第一歩

- ①それが欲しいと言える。1-e
- ②レリアの情報をみて、その品物がいくらかをみて、言える。1-d,2-a
- ③欲しい品物がいくらかたずねることができる。その値段を聞き取ることができる。1-d
- ④レリアにある名詞、量詞、価格以外の情報を読み取ることができる。2-b,3-e
- ⑤値段交渉できる。2-e,3-b
- ⑥モノの名前を調べ、言える。

※後ろの数字-アルファベットは、『外国語学習のめやす』のコミュニケーション指標を示す。

### ■IT の力を借りるところ

- ①辞書で引いた名称が本当に正しいのか、【画像検索】で確認する。
- ②最新の商品の情報(商品名、量詞、価格)を知るために、スーパーのチラシやスーパーのアプリを利用する。
- ③レリアのお得表現を最低限知る。(お得感を示す中国語は、レリア情報の中でも難易度高。)

<sup>1</sup> レリアやレリアを使っての中国語教育に関しては、中西 2005、2010、2013、2014a,b を参照。

<sup>2</sup> app やスマートフォン(iPhone)の使い方については、中西 2011a,b,c を参照。

### 3.実践例について…別プリント参照 ※いずれも2014年度前期におこなった。

実践例① 某テレビ番組(6/17放送分)での実例 5/1

対象は専攻の2~4年生(留学経験者も含む)

実践例② 第二外国語、選択必修の『中国語入門Ⅰ』の中でのグループワークでの実例 7/4

実践例③ 某大学のレアリア講演会の中でのグループワークでの実例 7/15

実践例④ 専攻科目『研究概論』(1年次開講)の中でのグループワークでの実例 7/22

### 4.取扱い上の注意~学生たちの感想から考える。

#### ◆チラシ、品物の写真、レイアウトについて

- 冊子体になっている。
- 色が派手で、目がちかちかした。
- 商品パッケージに人がついているのが不思議。
- 肉や魚の写真がおいしそうにみえない。
- 日本と似ているものがたくさんある。
- 売っている物が日本とあまり変わらないことに驚いた。
- 日本と似ているかなと最初は思っていたが、全然違うということもわかってよかった。
- 日本ではみないものもいくつかあった。
- 売ってるものが独特で異文化を感じた。
- 中国独特の料理が載っていて、食べたくなった。
- 歯磨き粉に“黒人”と書いてあって、黒人用?と疑問に思った。⇒メーカー名です。

#### ◆価格、量詞、お得表現について

- 表示の方法は、日本と同じように価格を強調しているようにみえた。
- 日本と同じように、8.99元のように安く見せる手法がみられた。
- 野菜が特に安いと思った。それに対して、シャンプーとか高い。ビオレとお米 5 kgが同じ値段。
- 驚きの値段と書かれていて、行かないとわからないようになっていて、買い手に来させる気にするようにしていた。
- すべてがお得なんじゃないかと思うくらいお得表現が多く見られた。お得感表現が面白い。
- 日本に比べるとお金の扱いがかなりややこしい。
- 値下げのアピールよりも、おまけをつける手法なのか。
- 中国に行って買い物をしたら、もう日本では買えなくなりそうだと感じた。
- 自転車は日本円で、3800円くらいだったので、すぐ壊れそうだった。
- “买一送一”は、冷静になって考えると実は二つ分のお金を払っているんじゃないのかと思うと微妙な思いになる。

#### ◆語学的な感想

- 量詞がたくさんあった。
- 日本と同じ漢字でかかれているものもあった。
- 漢字で何となく意味の分かるものもあった。

- ・漢字だけでだとモノが想像できなかつたと思う。
- ・授業でならつた漢字とは全く別の漢字で書いてあり、戸惑つた。授業でならつた単語もそのまま使われてなかつたので写真がないとわからなかつた。
- ・教科書で習つたものがあまり載つてなくて、中国語は深いなと思つた。
- ・チラシの中に日本語がでてきた。中国は日本の文字とかも取り入れていて、驚いた。

#### ◆文化的な感想

- ・日本ではあまりクローズアップされない香辛料が推されていた。
- ・寿司が売つていた。
- ・正月のチラシは赤い。
- ・油が5L
- ・トラのぬいぐるみのお腹の「福」の字が反対

#### ◆その他

- ・みんなで悩んだのはどこからが商品名かわからない。

### 5.まとめ スーパーのチラシから学びとること～レリア学習の先にあること

- ・スーパーのチラシレリアの何が難しいのか？ 例)散鸡蛋 奥妙全自动洗衣液
- ・レリアは気づきの学びの場。
- ・取り扱う場合の注意点。
- ・この先のアクティビティについて。

#### 【参考文献】

- 国際文化フォーラム 2012『外国語学習のめやす 高等学校の中国語と韓国語教育からの提言』  
公益財団法人国際文化フォーラム
- 中西千香 2005「中国語教育における生素材の活用について」『中国語教育』第3号 pp109-127、  
中国語教育学会
- 中西千香 2010「実物素材(レリア)活用法チラシやパッケージで学ぶ」中国語ジャーナル 2010  
年6月号、pp15-25、アルク
- 中西千香 2011a「もっとつながる中国語学習～iPhone 設定からアプリ活用まで～」KOTONOHA 百  
号記念論集、古代文字資料館 2011.3
- 中西千香 2011b「中国語アプリ探訪(1)～発音学習から音声付読み物まで～」KOTONOHA 第101  
号、古代文字資料館 2011.4
- 中西千香 2011c「中国語アプリ探訪(2)～中国の食習慣・消費習慣からみえるもの～」KOTONOHA  
第102号、古代文字資料館 2011.5 以上3つ、KOTONOHA、HPにてPDFで入手可。
- 中西千香 2013「初修外国語における中国語教育の一例～ICT 活用とからめて～」『漢字文献情  
報処理研究 14号』pp74-82、漢字文献情報処理研究会
- 中西千香 2014a「レリア:Web やアプリからみる中国、中国語」『中国語教育』第11号 pp109-127、  
中国語教育学会
- 中西千香 2014b「レリアにあらわれる中国語の語彙的特徴—スーパーのチラシを中心に—」  
『日中語彙研究』第3号 pp23-46 愛知大学中日大辞典編纂所 HPにてPDFで入手可。

## 【IT (app,web) のシェアリアの力をかりて最新情報を得る】

app 我查查



app 查范儿



app 今日超市特价



app 超市促销大全



app 家润多



app1 号店



web 新海报网



web 永旺网上海报



※検索する時のキーワードは、 超市海报 で検索するといいいです。

## ■LINE の公式アカウントを登録する方法

[その他] → [公式アカウント] → 一番下の[+他の国を選択]→ 中国語圏ならば、[中国 (China)]または、[HongKong]または[Taiwan]を選択する。

※毎回閉じる際には、国情報は維持されません。毎回同じ動作で設定。  
おススメは、コンビニ各社、ユニクロなど。